

## ■Connect-CMS NetCommons2 との違い■

### 【目次】

1. 「モジュール」が「プラグイン」という名前になった
2. プラグイン追加の方法
3. ページの追加方法
4. PDF の自動サムネイル化が「ファイルの添付」機能とは別になった
5. ページにパスワードを付ける事ができるようになった
6. Twitter の埋め込みができるようになった

1. 「モジュール」が「プラグイン」という名前になった

NetCommons2 では、コンテンツを配置する為のものを「モジュール」と呼んでいましたが、Connect-CMS では「プラグイン」といいます。

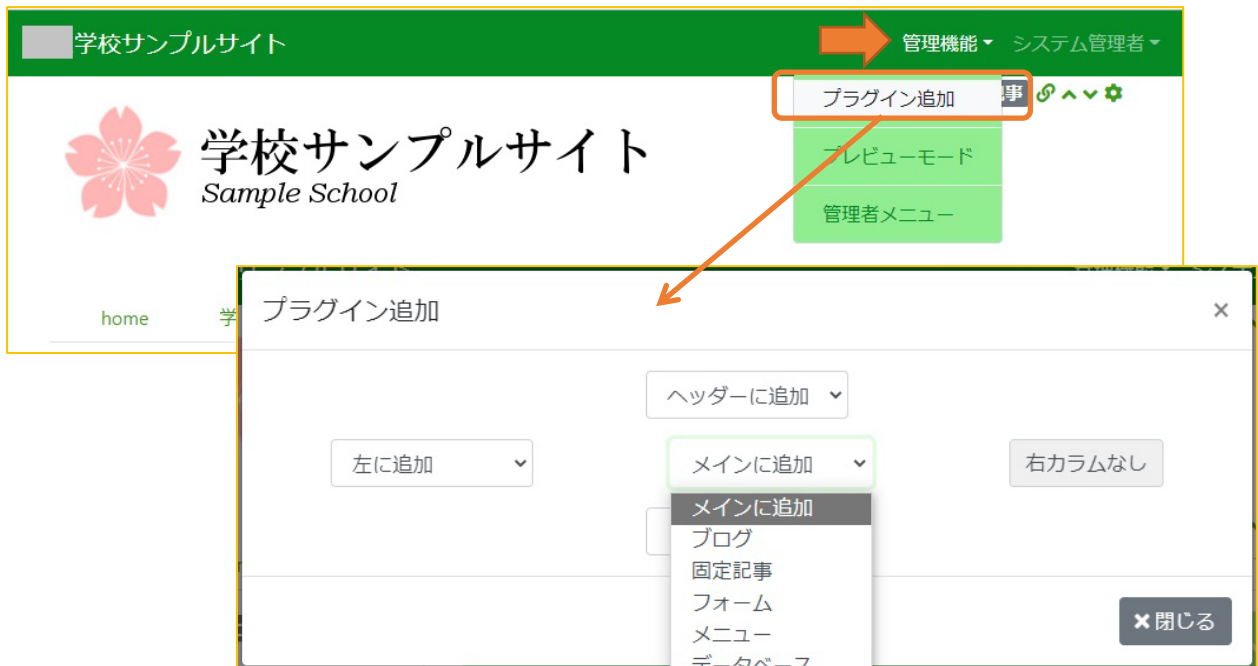
2. プラグイン追加の方法

NetCommons2 では、モジュールを配置する為には、まずは「セッティングモード」を ON にしてから、各エリア（ヘッダーやセンターエリア）等にある「モジュール追加」リストから、追加したいモジュールを選んでいました。



## ■Connect-CMS NetCommons2 との違い■

Connect-CMS では、「セッティングモード」の概念がなくなりました。  
モジュール追加する時には管理機能の「プラグイン追加」から行います。



### 3. ページの追加方法

NetCommons2 では、メニューモジュールから行っていましたが、  
Connect-CMS では、管理機能のページ設定から行います。  
また「スペース」「ルーム」「カテゴリ」「ページ」の概念もなくなり、全てページです。

#### 【NetCommons2】

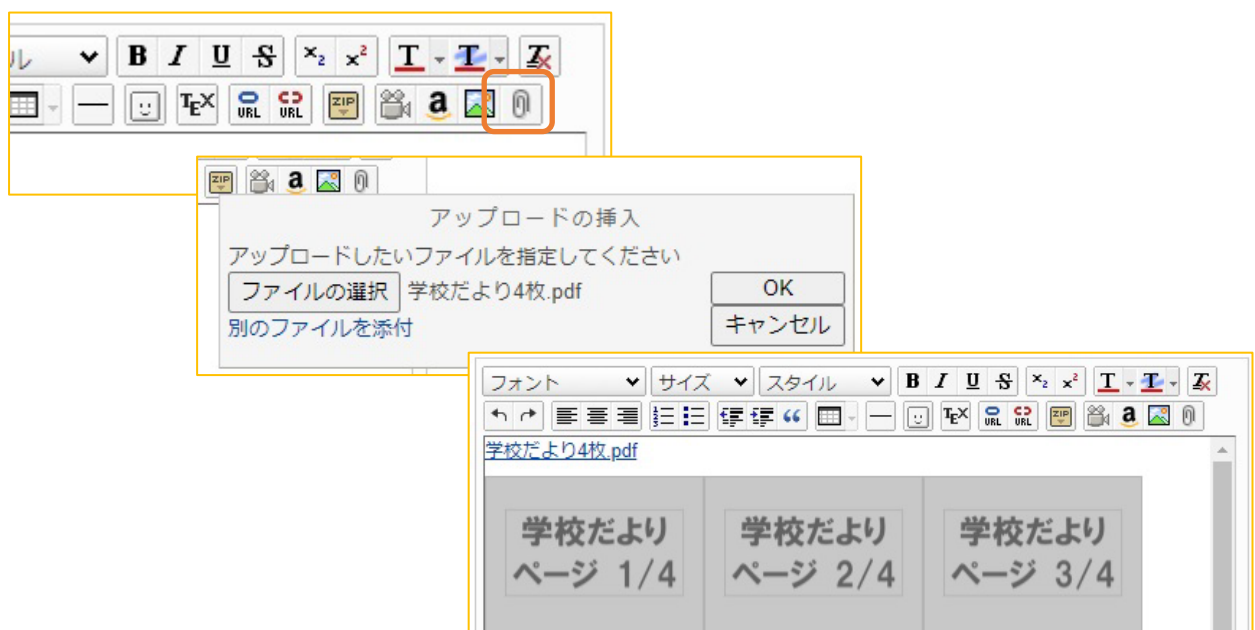


【Connect-CMS】

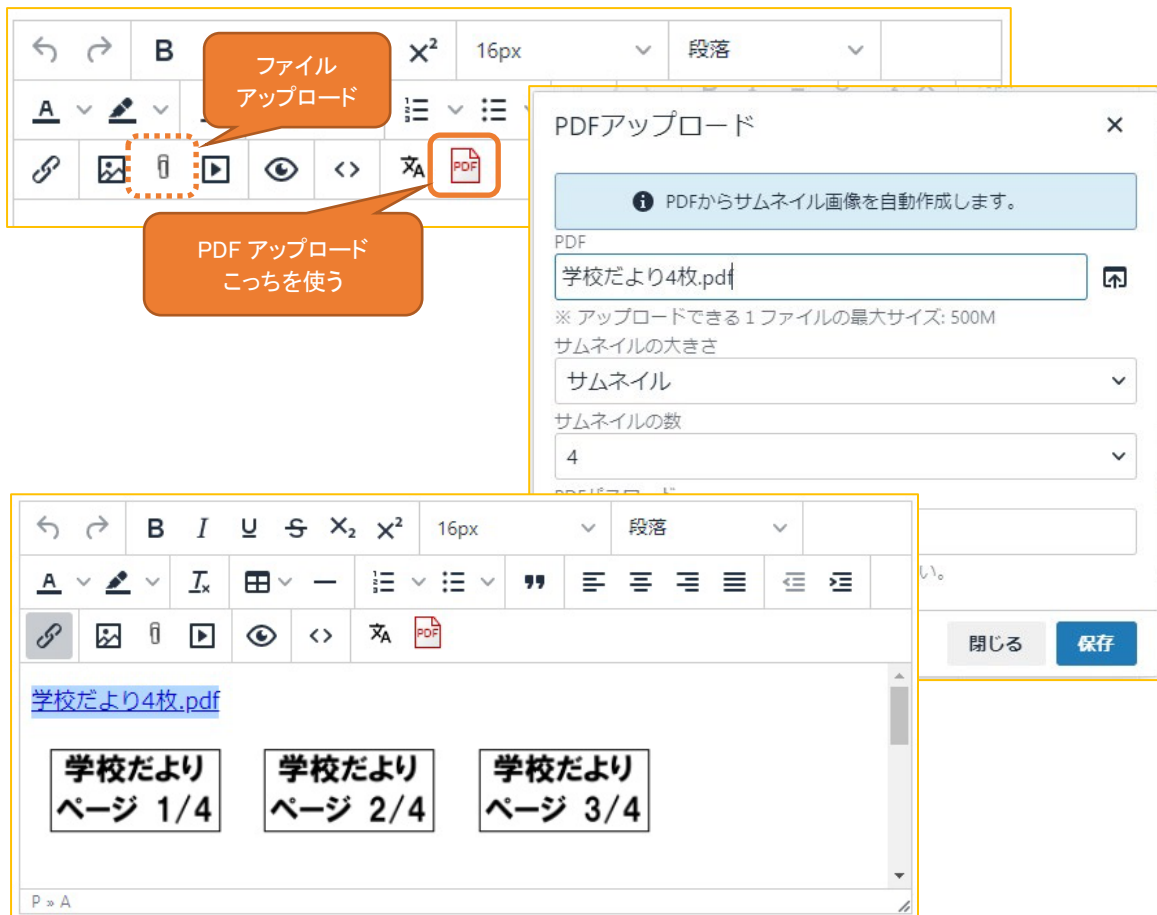


4. PDF の自動サムネイル化が「ファイルの添付」機能とは別になった  
NetCommons2 では、添付ファイルとして PDF を選択してアップロードするとサムネイルが自動生成されて、記事に張り付きました。  
Connect-CMS からは、「ファイルの添付」とは別機能となりました。

【NetCommons2】



【Connet-CMS】



5. ページにパスワードを付ける事ができるようになった

NetCommons2 では、ページに対してパスワードを付ける事が出来ない為、グループスペースに専用ページを作り、特別なログインモジュールを使って保護者等にパスワードを入力してもらってから、グループスペースのものを参照してもらっていた。

Connect-CMS では、ページそのものにパスワードが付与できるようになった為、ログインする必要がなく、また、どの階層にあるどのページでもパスワードを付与できるようになった。

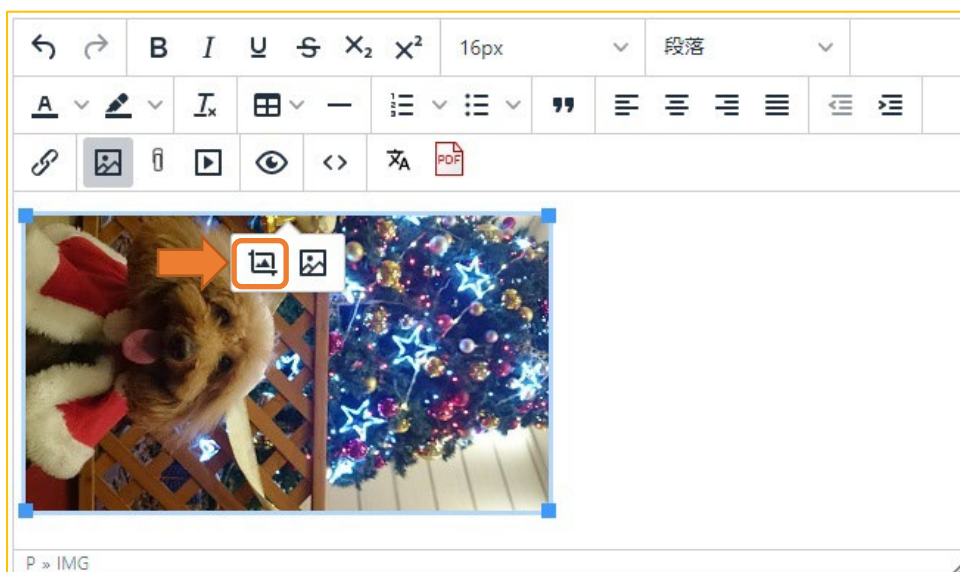
## ■Connect-CMS NetCommons2 との違い■



6. Twitter の埋め込みができるようになった  
NetCommons2 では、Twitter の埋め込みができなかったが、Connect-CMS ではできるようになった。

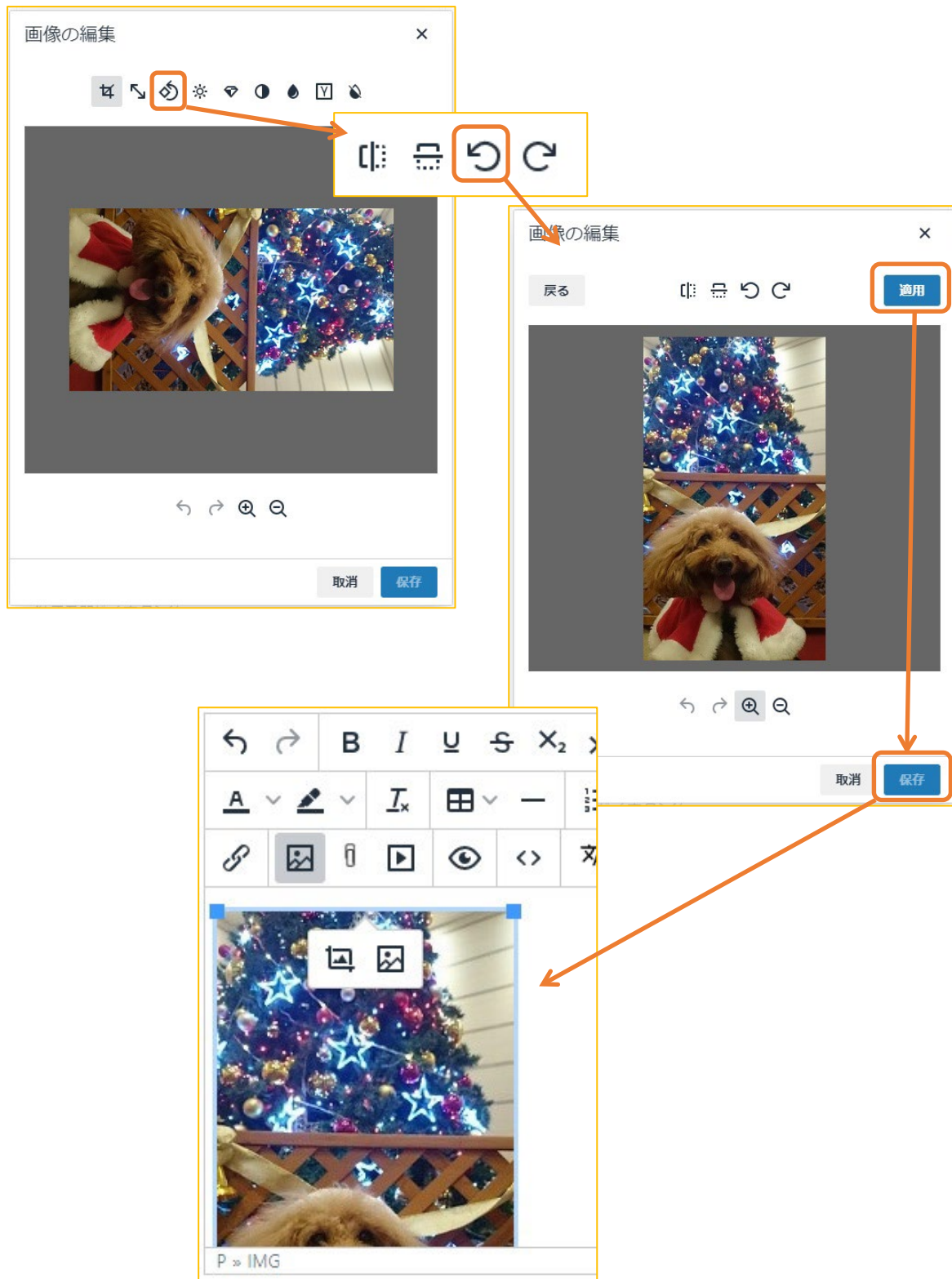


7. 画像の傾き等をウィジウィグ上で変更できるようになりました





■Connect-CMS NetCommons2 との違い■



以上